



さいたま市

「さいたま市保育体感ツアー事業」 の実施について

平成29年7月20日 定例記者会見

さいたま市の子育てをめぐる現状

●子育てをめぐる現状

- 本市では、これまで待機児童問題解消のため、加速的に保育施設を整備し定員増を図ってきた。
- 女性の社会進出や共働き世帯の増加など、今後も保育需要は伸びる見込み。
- 今後も一人でも多くの子どもが、希望する保育施設に入所できるよう、引き続き保育施設を整備していく必要がある。

⇒それに伴い、**保育士確保策**の強化が必要！

- 平成30年4月に向けて新たに300～400人の保育士が必要と見込んでいる。

本市の保育人材確保に向けた主な施策

●保育士の確保に関する施策

- ・ 保育士採用プロモーション活動事業
- ・ 保育体感ツアー事業【新規】

●潜在保育士の再就職支援に関する施策

- ・ 潜在保育士再就職セミナー
- ・ 保育士就職準備金貸付事業
- ・ 未就学児を持つ保育士に対する保育料の一部貸付事業

●保育士の処遇改善や就業継続に関する施策

- ・ 民間保育施設の職員給与の上乗せ補助
- ・ 保育士宿舍借り上げ支援事業
- ・ 保育の質の向上に資する各種研修の充実

東北・信越地方等の保育士養成校の学生を対象に、市内保育施設等をバスで巡る保育体感ツアーを実施!!

●事業概要

首都圏の保育施設への就職を希望する学生を対象に、市内保育施設や文化観光施設等を1日バスで巡る体感ツアーを実施

●ねらい

市内保育施設の魅力や本市で働く楽しさ・住みやすさを実感してもらい、ひとりでも多くの保育士を市内保育施設への就職に結びつける!



保育体感ツアー事業の内容

●対象者

宮城県、福島県、新潟県を中心とした地域の保育士養成校の学生

新幹線による交通アクセス
の良い地域

●募集人数

60名（15名×4回催行）

●実施時期

7月下旬～9月下旬

●参加費

無料（交通費は市が負担）



保育体感ツアー行程（モデル）

- 9：30 集合（JR大宮駅西口）
- 9：45 オリエンテーション
- 10：00 保育施設見学①
- 11：00 保育施設見学②
- 12：00 昼食
- 13：30 文化・観光施設等見学
- 15：30 保育施設見学③
- 17：00 解散（JR大宮駅西口）



市内の保育施設をめぐるイメージ

市内の保育施設をめぐり、
さいたま市の明るい保育
環境やいきいき保育に
取り組む先輩保育士の
姿をご覧ください！



市内の文化・観光施設をめぐるイメージ



市内の文化・観光施設をめぐり、
さいたま市の都会と自然の調和や
歴史・文化に触れていただき、
本市の魅力を発信します！



保育体感ツアー事業のメリット

- 本市の保育施策や保育施設の魅力、本市で働く楽しさや住みやすさを効果的に発信できる
- 保育士を目指す学生にとって、本市の施設を有力な就職先として認識してもらうことができる



県外の学生が卒業後の就職先として市内保育施設を選択することにより、保育施設の安定した運営を確保